

第14回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

高知県森連会館

所在地: 南国市

- 発注者: 高知県森林組合連合会
- 設計者: 鈴江章宏建築設計事務所
界設計室
○ケンチクジムシヨ
- 施工者: 株式会社岸之上工務店



高知県

施設の概要



■完成時期：平成28年3月

高知県森連会館は、高知県森林組合連合会の事務所として新築された木造2階建の準耐火建築物です。高知県では全国に先駆けてCLT建築推進協議会を設立し、CLTの普及に向けて取り組んでいます。当施設はその最初の建築プロジェクトです。

この新しい材料と工法を普及させていく第一歩として、この建築の役割は「ふつう」であることが大切だと考えられ、シンプルでプロトタイプとなる建築を心がけながら、木の力強さや優しさの表現、質実剛健な空間を目指し建てられました。そして、CLT材の持つ構造材、耐火材、仕上材という3つの性質を活かした建築物とし、わかりやすく見せる、伝えるデザインとなっています。

構造は、馴染みのある木造在来軸組構法にCLTを組み合わせた工法で、壁・床・屋根の構造材にCLTを使用しています。また、CLTの壁は燃焼試験を行い、準耐火構造の認定を取得することで現しでの使用を実現しています。

選 評

- ・初めてのCLTビルディングオフィスとして、デザイン性等に無理なくCLTを活用している点が評価できる。
- ・CLTの新しい利用法であり、見せるCLTであった。
- ・CLTの建築として表現できている点を評価した。

